

丹波市市民憲章

天から降る水のしずくを

北と南に分ける地、丹波市。

霧湧き上がる大地の恵みを享けながら

「おかえり」を合言葉に みんなが家族のように暮らします。

今日、ここで生きること感謝して

明日、また幸せが訪れることを歓びながら

未来へ、はてなく続く希望に満たされるまち。

先人から受け継いだこのふるさとを、まだ見ぬ子孫に誇れるよう

私たち市民は、一人ひとりを互いに大切にしたい

よりよき時代をつないでいきます。

(令和元年九月三十日制定)